

環境ニュース

KANKYO-NEWS



第82号	1面	特集 飲食用カン・ビン
平成22年10月1日発行	2面	動物愛護のつどい 他
鎌倉市環境部 資源循環課	3面	地球温暖化対策 他
鎌倉市御成町18番10号 TEL 61-3396(直通)	4面	3Rインフォメーション 他

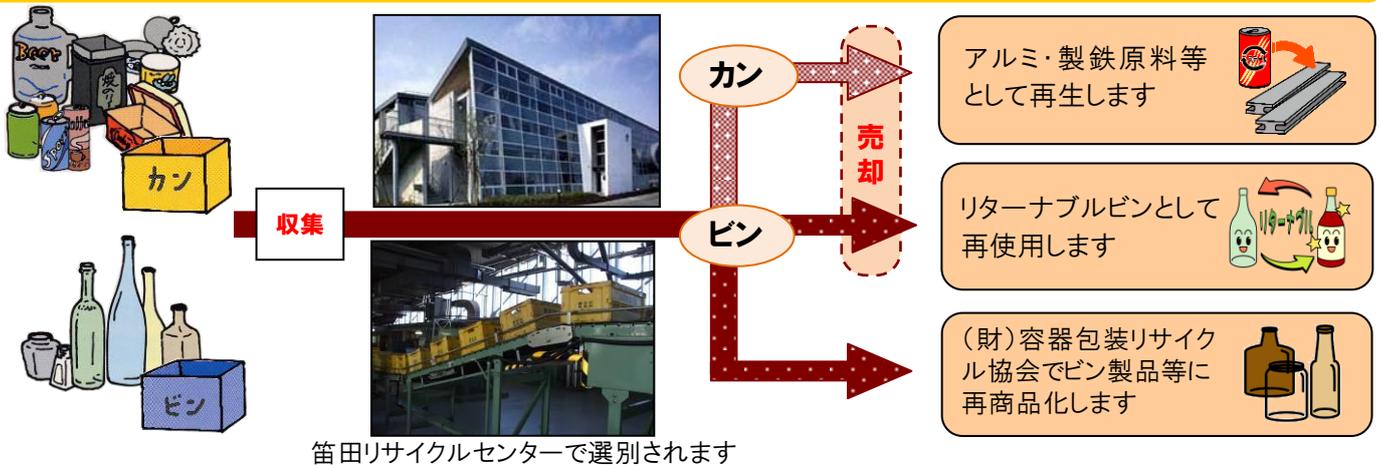
10月は3R推進月間!

特集 飲食用カン・ビン

1本のガラスビンには約74%の再生材料が使われています。またスチールカンやアルミカンは、全体の9割近くがリサイクルされている、リサイクルの優等生です(出典:3R推進団体連絡会)。

今回は、市で収集された飲食用カン・ビンについて、リサイクルの仕組みや出し方をご紹介します。

市で収集した飲食用カン・ビンはどうなるの?



笛田リサイクルセンターで選別されます

飲食用カン・ビンの出し方をおさらいしましょう!

①中身を使い切ったカン・ビンは、汚れをふき取るか、水ですすぎましょう。

②アルミカンはできれば軽くつぶしてください。

③ビンに付いているふたや栓はできるだけ取り外してください。

- ・プラスチック製のふたや栓 → 容器包装プラスチック
- ・金属製のふたや栓 → 燃えないごみ

④ビニール袋などに入れず、カン・ビンは直接コンテナへ入れてください。

⑤コンテナを重ねて収集するので、上部にはみ出さないよう横にして入れてください。



※自治・町内会等での回収の場合は、この限りではありません。

ちょっと待って!これらは入れないでね!

* 飲食用以外のカン・ビン *



ペンキのカンや、化粧品のビン、スプレーカンなどの飲食用以外のものは、『燃えないごみ・危険有害ごみ』の日に出してください。

* 割れもの *



割れものは、紙に包み「キケン」と書いて、『燃えないごみ・危険有害ごみ』の日に出してください。

お店に返してリユースを!



ビールビンや一升ビンなどの、繰り返し使えるリターナブルビンはできるだけ販売店へ返しましょう!(お店によっては返却できないところもあります)

なお、ビールビンは、空きビンを販売店に戻すと保証金が返ってくる「容器保証制度」があります。

